

2016年11月第2四半期（第47期）

決算説明補足資料

株式会社 **ティムコ**

2016年7月号 ①

も く じ

- ・ 比 較 貸 借 対 照 表 1
- ・ 比 較 損 益 計 算 書 2
- ・ 売 上 高 の 内 訳 3
- ・ 業 績 推 移 と 当 期 予 想 5
- ・ 市 場 の 動 向 に つ い て 7
 - （ ・ アウトドア関連市場の動向
 - ・ 釣用品市場の動向

会 社 名	株 式 会 社 テ ィ ム コ
JASDAQ上場	1996年（平成8年）6月18日
証券コード	7 5 0 1
U R L	http://www.tiemco.co.jp

当資料に関するお問い合わせ
株式会社ティムコ 社長室 東京都墨田区菊川3-1-11 〒130-8555 TEL(03)5600-0122 FAX(03)5600-0302

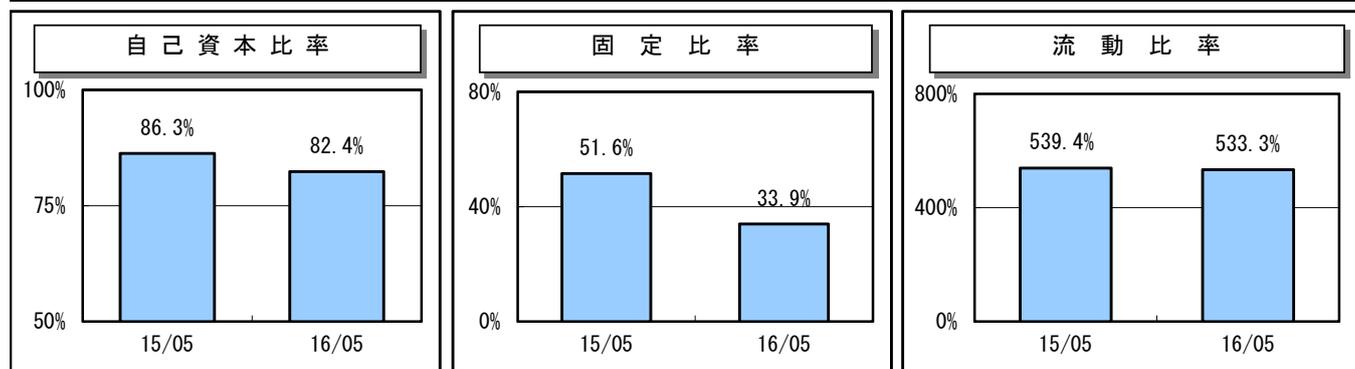
注) 当資料は予告なく改訂する場合があります

#160714J

比較貸借対照表

(単位：千円)

勘定科目	第46期 第2四半期末 2015年5月31日 現在	第47期 第2四半期末 2016年5月31日 現在	増減	備考
資産の部				
現金及び預金	1,195,487	1,091,463	-104,023	仕入増加による減少
受取手形及び売掛金	610,115	662,530	52,414	
有価証券	1,014,224	897,185	-117,038	譲渡性預金の流動化減
商品及び製品	1,342,059	1,544,208	202,149	流通在庫の増加などによる
その他	80,938	88,899	7,961	
貸倒引当金	-1,830	-1,988	-158	
流動資産合計	4,240,994	4,282,300	41,305	
建物	686,886	609,724	-77,161	前期末減損実施による減少
土地	2,011,097	653,376	-1,357,720	前期末減損実施による減少
その他	40,368	36,481	-3,887	
有形固定資産合計	2,738,352	1,299,582	-1,438,769	
無形固定資産合計	69,969	56,802	-13,166	
投資その他の資産合計	590,774	305,636	-285,137	
固定資産合計	3,399,095	1,662,021	-1,737,073	
資産合計	7,640,090	5,944,322	-1,695,768	
負債の部				
支払手形及び買掛金	616,087	643,634	27,547	前年同期に比べ仕入増加による
未払法人税等	12,428	18,304	5,876	
返品調整引当金	11,147	16,191	5,043	
その他	146,640	124,820	-21,819	
流動負債合計	786,302	802,951	16,648	
退職給付引当金	122,417	125,921	3,503	
その他固定負債	138,462	118,889	-19,572	
固定負債合計	260,880	244,811	-16,068	
負債合計	1,047,183	1,047,762	579	
純資産の部				
資本金	1,079,998	1,079,998	-	
資本剰余金	3,861,448	3,861,448	-	
利益剰余金	1,920,811	425,321	-1,495,489	配当金支払い及び別途積立金の取り崩しによる減少
自己株式	-290,621	-478,024	-187,402	自社株買い実施による
株主資本合計	6,571,636	4,888,744	-1,682,892	
評価・換算差額等合計	21,270	7,814	-13,455	
純資産合計	6,592,907	4,896,559	-1,696,347	
負債純資産合計	7,640,090	5,944,322	-1,695,768	
自己資本比率	86.3%	82.4%	純資産合計 ÷ 資産合計 × 100(%)	
固定比率	51.6%	33.9%	固定資産 ÷ 純資産合計 × 100(%)	
流動比率	539.4%	533.3%	流動資産 ÷ 流動負債 × 100(%)	

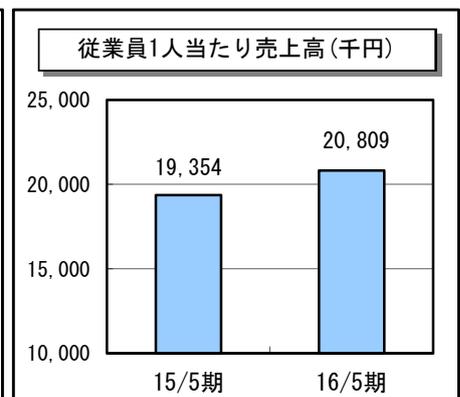
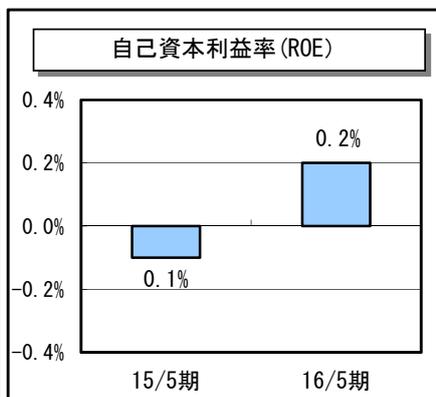
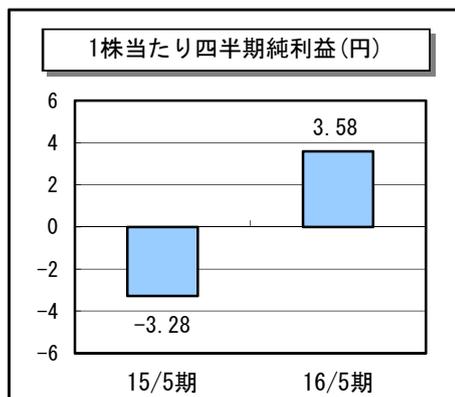


比較損益計算書



(単位：千円)

勘定科目	第46期 2015年5月第2四半期		第47期 2016年5月第2四半期		増減		備考
	金額	百分比	金額	百分比			
売上高	1,393,545	100.0%	1,477,472	100.0%	83,927	6.0%	<p>■売上高 当第2四半期累計期間における日本経済は、年明け以降、新興国経済の悪化を懸念して株安や円高傾向が進行しました。また、日銀によるマイナス金利政策の発表以降も企業の設備投資が小幅な伸びとなり、可処分所得の伸び悩みから個人消費の節約志向は依然として改善されず、弱含みな展開が続いております。</p> <p>当社の関連するアウトドア関連産業においても、長引く個人消費の落ち込み等により、全般に厳しい市場環境となりました。</p> <p>このような状況の中、当社では収益内容の改善に取り組むべく積極的に営業活動を行ってまいりました。その結果、当第2四半期の売上高は前年同期比6.0%増となりました。</p> <p>■営業利益、経常利益及び四半期純利益利益 売上増加に連動して、営業利益は11百万円、経常利益17百万円となり、四半期純利益は8百万円となりました。</p>
売上原価	753,315	54.1%	822,318	55.7%	69,003	9.2%	
売上総利益	640,230	45.9%	655,153	44.3%	14,923	2.3%	
返品調整引当金戻入額	24,365	1.7%	24,544	1.7%	179	0.7%	
返品調整引当金繰入額	11,147	0.8%	16,191	1.1%	5,043	45.2%	
差引売上総利益	653,448	46.9%	663,507	44.9%	10,058	1.5%	
販売費及び一般管理費	650,743	46.7%	651,612	44.1%	868	0.1%	
営業利益	2,704	0.2%	11,894	0.8%	9,190	339.8%	
受取利息	1,357	0.1%	1,219	0.1%	-138	-10.2%	
受取配当金	578	0.0%	572	0.0%	-5	-1.0%	
為替差益	1,547	0.1%	2,458	0.2%	911	58.9%	
その他営業外収益	1,558	0.1%	1,089	0.1%	-468	-30.1%	
営業外収益	5,040	0.4%	5,339	0.4%	298	5.9%	
その他営業外費用	710	0.1%	55	0.0%	-655	-92.2%	
営業外費用	710	0.1%	55	0.0%	-655	-92.2%	
経常利益	7,035	0.5%	17,179	1.2%	10,144	144.2%	
税引前四半期純利益	7,035	0.5%	17,179	1.2%	10,144	144.2%	
法人税、住民税及び事業税	6,358	0.5%	8,693	0.6%	2,335	36.7%	
法人税等調整額	9,914	0.7%	-387	0.0%	-10,302	-	
四半期純利益又は四半期純損失	-9,238	-0.7%	8,873	0.6%	18,111	-	
純資産合計	6,592,907 千円		4,896,559 千円		-1,696,347 千円		
発行済株式総数	3,339,995 株		3,339,995 株		- 株		
発行済株式総数(除自己株式)	2,819,171 株		2,476,571 株		-342,600 株		自社株買実施減
期中平均株式数	2,819,216 株		2,476,571 株		-342,645 株		
1株当たり四半期純利益又は純損失	-3.28 円		3.58 円		-6.86 円		四半期純利益÷期中平均株式数
1株当たり純資産	2,338.60 円		1,977.15 円		361.45 円		純資産÷発行済株式総数(除自己株式)
自己資本利益率(ROE)	-0.1%		0.2%		-		四半期純利益÷第2四半期末の自己資本
第2四半期末従業員数 (役員及び臨時従業者を含む)	72 人 (169) 人		71 人 (162) 人		-1 人 (-7) 人		役員及び臨時雇用者含む
従業員1人当たり売上高	19,354 千円		20,809 千円		1,455 千円		売上高÷第2四半期末従業員数
減価償却費	37,632	2.7%	35,289	2.4%	-2,343	-6.2%	



売 上 高 の 内 訳

■ 事業セグメント別売上高

(単位：千円) < 解 説 >

セグメント	第46期(2015/5期)		第47期(2016/5期)		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
(フィッシング事業)						
ルアー用品	103,380	7.4%	137,975	9.3%	34,595	33.5%
フライ用品	299,122	21.5%	304,203	20.6%	5,080	1.7%
その他フィッシング用品	96,557	6.9%	86,785	5.9%	-9,772	-10.1%
計	499,060	35.8%	528,964	35.8%	29,903	6.0%
(アウトドア事業)						
アウトドア衣料	712,647	51.1%	776,255	52.5%	63,608	8.9%
その他アウトドア用品	166,887	12.0%	156,223	10.6%	-10,663	-6.4%
計	879,535	63.1%	932,479	63.1%	52,944	6.0%
そ の 他	14,950	1.1%	16,029	1.1%	1,079	7.2%
合 計	1,393,545	100.0%	1,477,472	100.0%	83,927	6.0%

■フィッシング事業
昨年度発生したルアー用品の仕入れの遅延を改善し、適時納品を実行するとともに、フライ用品についても積極的に新製品を投入した結果、前年同期を上回りました。

■アウトドア事業
年初まで続いた暖冬傾向による衣料品の個人消費減退のなか、冬物の販売を促進するため早期マーケティングダウン(値引販売)を実施いたしました。また春以降、防虫素材「スコーロン」を使用した衣料品の販売強化に注力した結果、前年同期を上回りました。

■ 販売経路別売上高

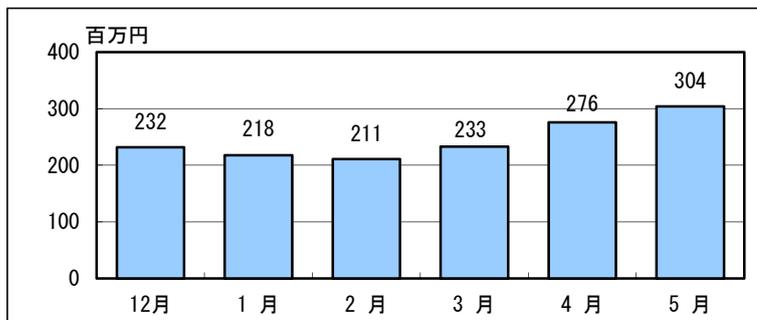
(単位：千円)

販 売 経 路		第46期(2015/5期)		第47期(2016/5期)		前年同期比	
		金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
国 内	当社 → 卸売店 → 小売店 → 消費者	144,537	10.4%	158,918	10.8%	14,381	9.9%
	当社 → 小売店 → 消費者	1,116,045	80.1%	1,184,289	80.2%	68,244	6.1%
	当社 → 消費者	29,892	2.1%	47,895	3.2%	18,002	60.2%
	国内小計	1,290,476	92.6%	1,391,104	94.2%	100,628	7.8%
輸 出	当社 → 卸売店 → 小売店 → 消費者	69,984	5.0%	36,007	2.4%	-33,977	-48.5%
	当社→メカ→卸売店→小売店→消費者	18,134	1.3%	34,331	2.3%	16,197	89.3%
	輸出小計	88,119	6.3%	70,339	4.8%	-17,779	-20.2%
その他(損害保険代理店手数料/不動産賃貸収入)		14,950	1.1%	16,029	1.1%	1,079	7.2%
合 計		1,393,545	100.0%	1,477,472	100.0%	83,927	6.0%

※) フォックスファイヤーストア等の販売店は、「当社→小売店→消費者」に含まれます。

■ 月別売上高(2016年5月期) (単位：千円)

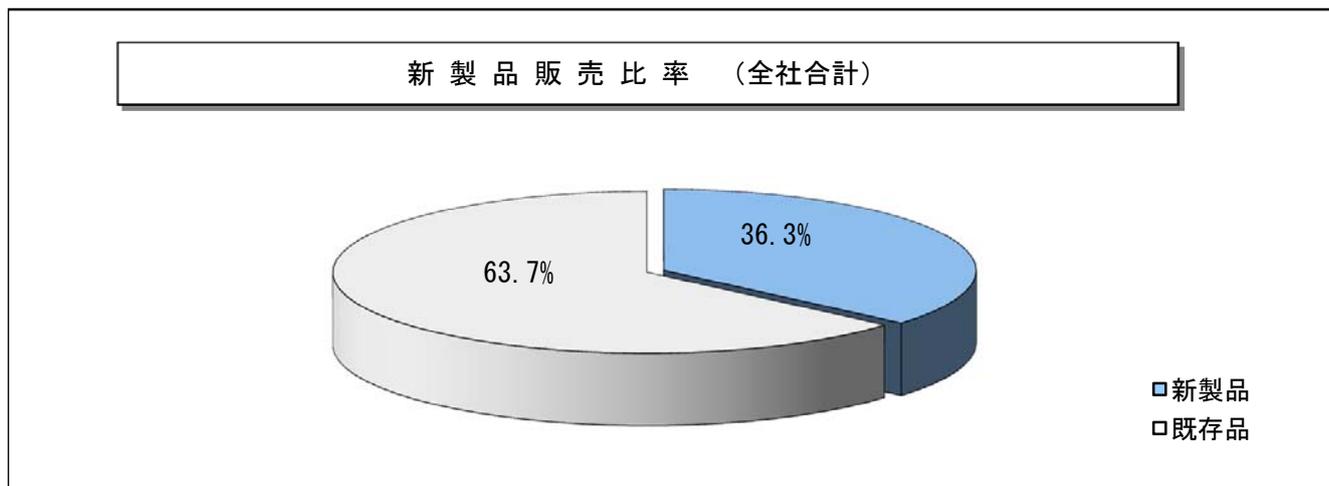
	売上高	構成比	前年同月比
12月	232,891	15.8%	2.5%
1月	218,946	14.8%	2.2%
2月	211,205	14.3%	11.1%
3月	233,137	15.8%	0.8%
4月	276,765	18.7%	15.9%
5月	304,525	20.6%	4.3%



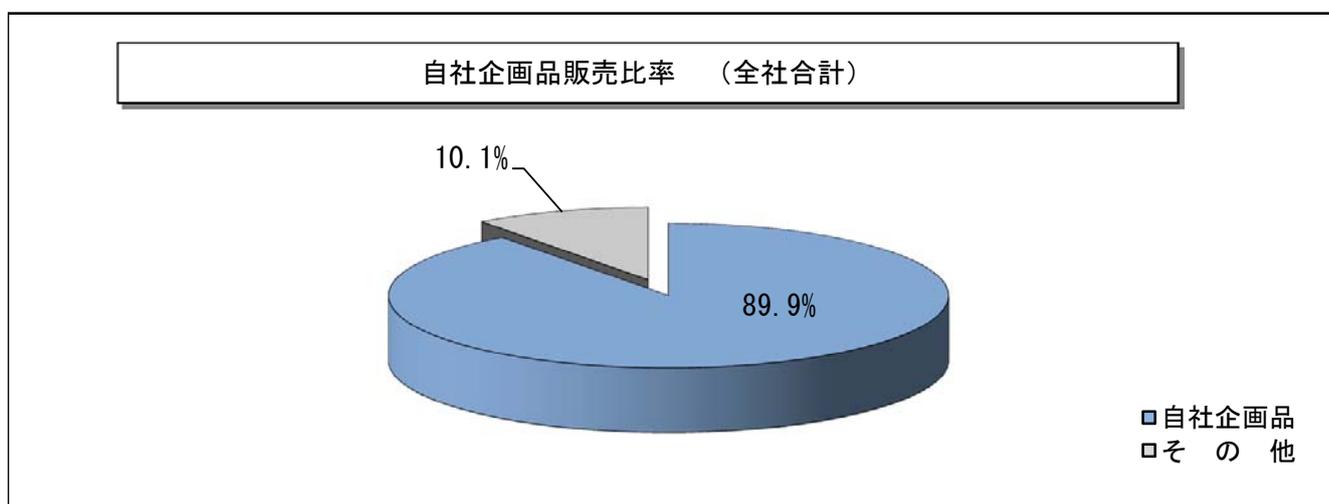
< 解 説 >

フィッシング用品の適時納品とともに積極的に新製品を投入したことや、アウトドア用品については、防虫素材「スコーロン」を使用した衣料品の販売強化に注力した結果、売上高は堅調に推移いたしました。

■ 新製品販売比率 (2016/5期)



■ 自社企画品販売比率 (2016/5期)



■ 輸出の状況

(単位：千円)

■ 輸入の状況

(単位：千円)

	2015/5期		2016/5期			2015/5期		2016/5期	
売上高	1,393,545		1,477,472		仕入金額	915,212		1,082,879	
輸出金額	88,119		70,339		輸入金額	133,693		162,307	
輸出比率	6.3%		4.8%		輸入比率	14.6%		15.0%	
輸出シェア	スリランカ	26.8%	スリランカ	21.8%	輸入シェア	アメリカ	58.7%	アメリカ	54.0%
	韓国	21.7%	アメリカ	11.1%		韓国	21.1%	韓国	15.7%
	アメリカ	18.3%	スウェーデン	9.8%		スウェーデン	8.1%	スウェーデン	15.3%
	スウェーデン	5.8%	イギリス	9.6%		中国	7.7%	中国	11.1%
	イギリス	4.9%	オーストラリア	7.4%		カナダ	1.8%	カナダ	1.3%
	タイ	4.5%	タイ	5.8%		インド	1.0%	イタリア	1.0%
	その他	18.0%	その他	34.5%		その他	1.6%	その他	1.6%

<解説>

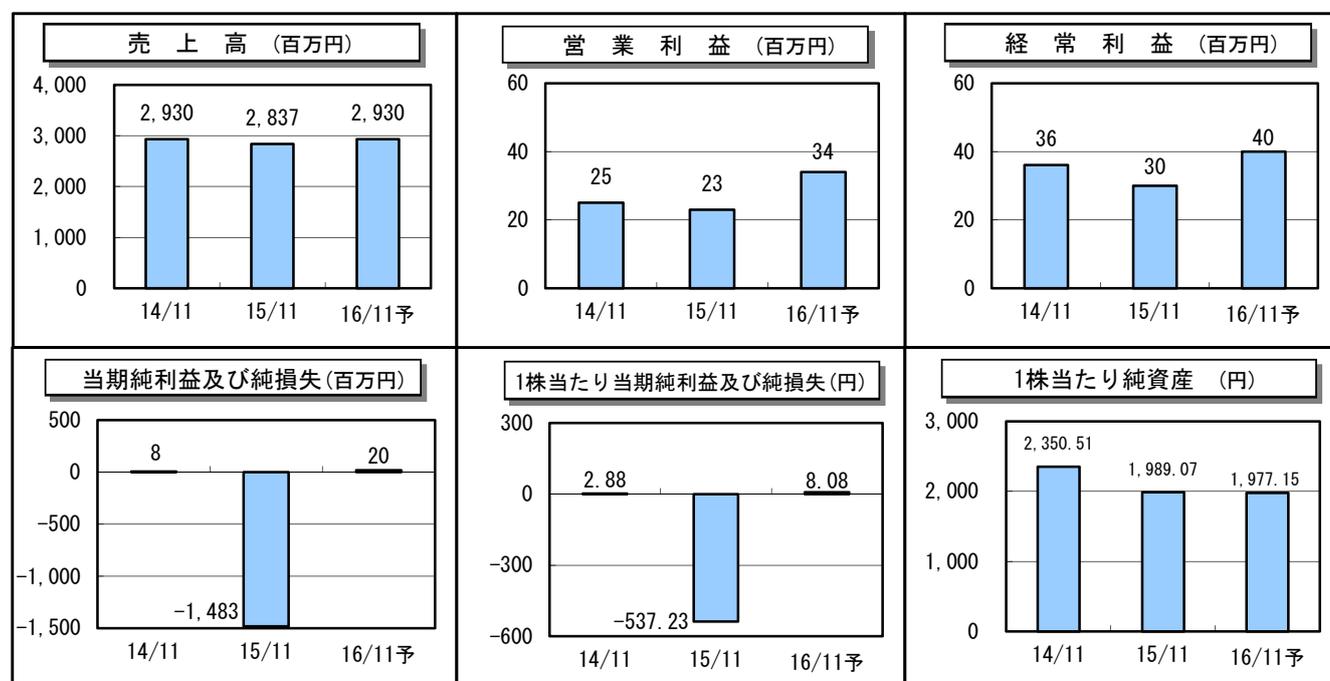
輸出につきましては、4月以降の急激な円高基調により販売は苦戦をいたしました。輸入につきましては、期初の円安を背景に集中した仕入れや新製品の投入等により、前期に比べ増加いたしました。

業績推移と通期予想 ①



(単位：千円)

	第45期 (14/11期)		第46期 (15/11期)			第47期 (16/11期) 予想			
	売上高	百分比	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比	
売上高	2,930,748	100.0%	2,837,491	100.0%	-3.2%	2,930,000	100.0%	3.3%	
売上原価	1,589,270	54.2%	1,537,751	54.2%	-3.2%	1,600,000	54.6%	4.0%	
売上総利益	1,341,478	45.8%	1,299,739	45.8%	-3.1%	1,330,000	45.4%	2.3%	
返品調整引当金戻入額	19,510	0.7%	24,365	0.9%	24.9%	24,544	0.8%	0.7%	
返品調整引当金繰入額	24,365	0.8%	24,544	0.9%	0.7%	20,545	0.7%	-16.3%	
差引売上総利益	1,336,623	45.6%	1,299,560	45.8%	-2.8%	1,334,000	45.5%	2.7%	
販売費及び一般管理費	1,311,367	44.7%	1,275,765	45.0%	-2.7%	1,300,000	44.4%	1.9%	
営業利益	25,255	0.9%	23,795	0.8%	-5.8%	34,000	1.2%	42.9%	
営業外収益	11,261	0.4%	7,899	0.3%	-29.9%	8,735	0.3%	10.6%	
営業外費用	429	0.0%	1,209	0.0%	181.8%	2,735	0.1%	126.2%	
経常利益	36,087	1.2%	30,484	1.1%	-15.5%	40,000	1.4%	31.2%	
特別損失	2,191	0.1%	1,396,932	49.2%	63652.1%	-	-	-	
税引前当期純利益及び純損失	33,896	1.2%	-1,366,447	-	-	40,000	1.4%	-	
当期純利益及び純損失	8,115	0.3%	-1,483,882	-	-	20,000	0.7%	-	
純資産	6,626,646 千円		4,926,084 千円			4,896,559 千円			予想
発行済株式総数	3,339,995 株		3,339,995 株			3,339,995 株			予想
自己株式数	520,756 株		863,424 株			863,424 株			予想
期末株式数	2,819,239 株		2,476,571 株			2,476,571 株			予想
期中平均株式数	2,819,436 株		2,762,094 株			2,476,571 株			予想
1株当たり当期純利益及び純損失	2.88 円		-537.23 円			8.08 円			予想
1株当たり純資産	2,350.51 円		1,989.07 円			1,977.15 円			予想
1株当たり配当金	12.00 円		12.00 円			12.00 円			予想
当期末従業員数	72 人		72 人			72 人			予想
従業員1人当たり売上高	40,704 千円		39,409 千円			40,694 千円			予想
減価償却費	89,185 千円		78,494 千円			73,295 千円			予想
設備投資額	123 百万円		20 百万円			13 百万円			予想



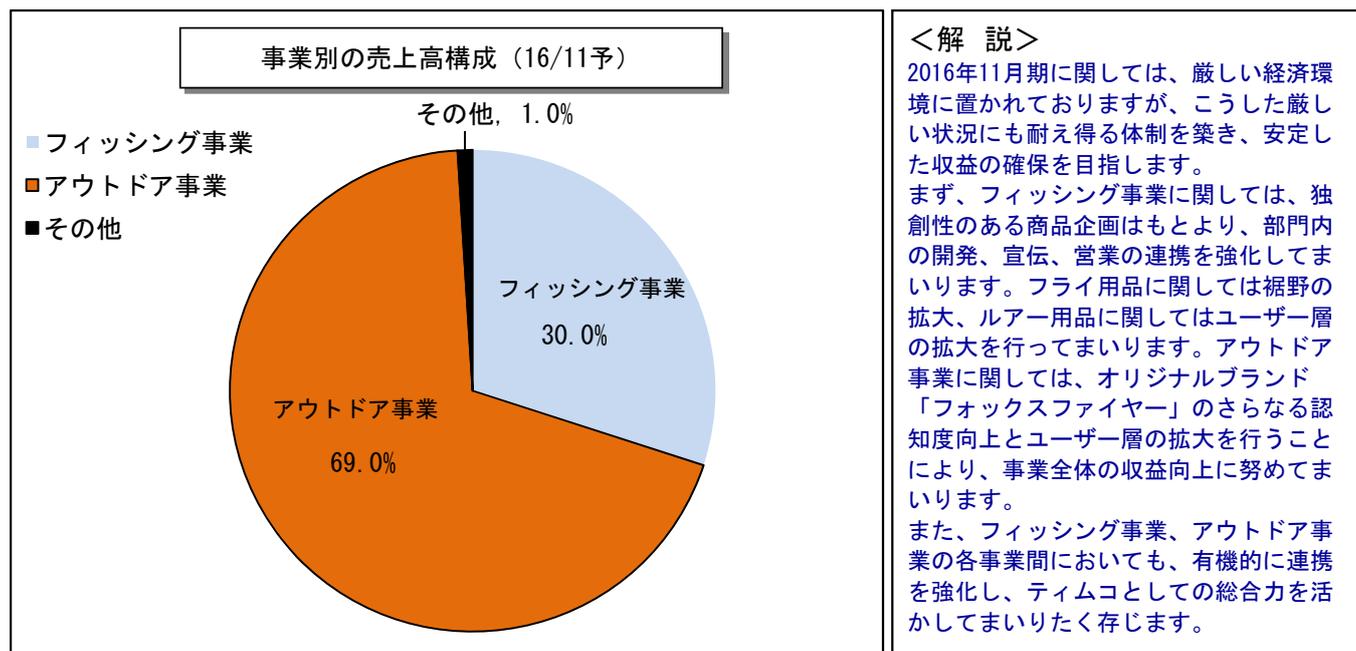
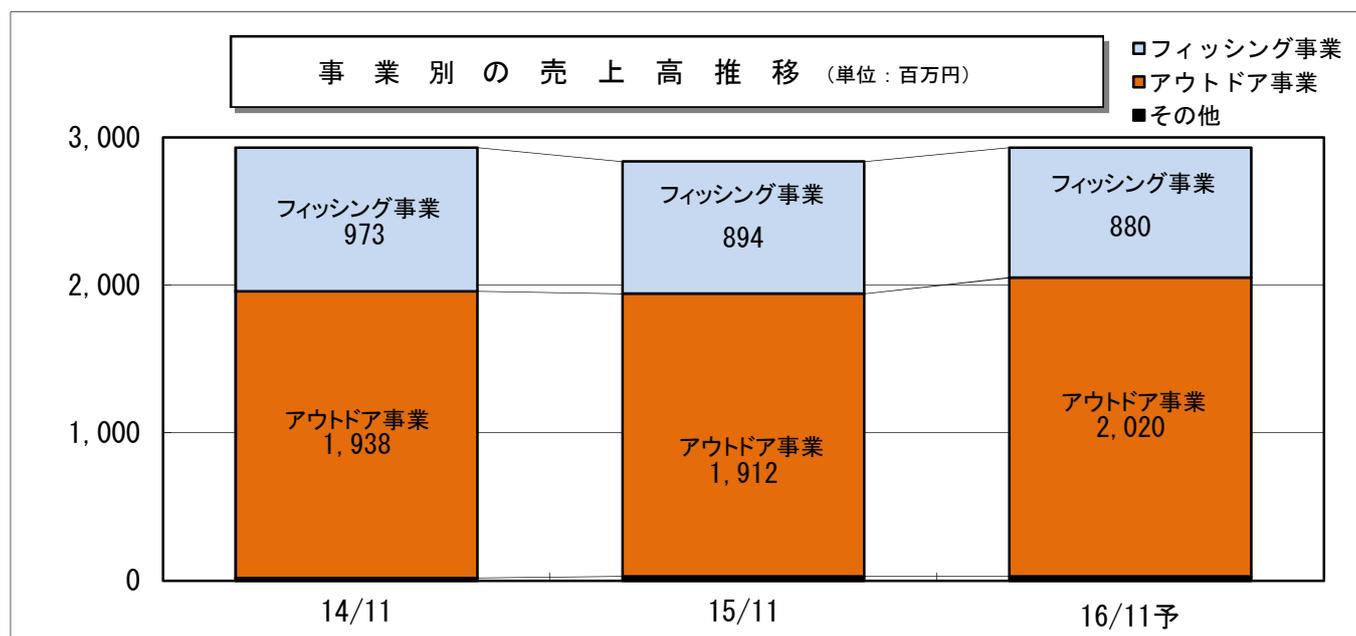
<解説>

2015年11月期は、収益内容の改善に取り組むべく積極的に営業活動を行ってまいりましたが、小売市場の低迷や商品仕入の遅延等の影響により販売が振るわず、営業利益23百万円、経常利益30百万円、減損損失の計上により当期純損失は14億83百万円となりました。2016年11月期については部門内の連携の強化、認知度向上及びユーザー層の拡大を行うことにより、事業全体の収益向上に努めてまいります。

■ 事業セグメント別売上高

(単位：千円)

セグメント	第45期 (14/11期)			第46期 (15/11期)			第47期 (16/11期) 予想		
	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比
フィッシング事業	973,154	33.2%	-0.2%	894,696	31.5%	-8.1%	880,000	30.0%	-1.6%
アウトドア事業	1,938,110	66.1%	3.7%	1,912,425	67.4%	-1.3%	2,020,000	69.0%	5.6%
その他	19,483	0.7%	42.6%	30,368	1.1%	55.9%	30,000	1.0%	-1.2%
全社合計	2,930,748	100.0%	2.6%	2,837,491	100.0%	-3.2%	2,930,000	100.0%	3.3%



<解説>

2016年11月期に関しては、厳しい経済環境に置かれておりますが、こうした厳しい状況にも耐え得る体制を築き、安定した収益の確保を目指します。

まず、フィッシング事業に関しては、独創性のある商品企画はもとより、部門内の開発、宣伝、営業の連携を強化してまいります。フライ用品に関しては裾野の拡大、ルアー用品に関してはユーザー層の拡大を行ってまいります。アウトドア事業に関しては、オリジナルブランド「フォックスファイヤー」のさらなる認知度向上とユーザー層の拡大を行うことにより、事業全体の収益向上に努めてまいります。

また、フィッシング事業、アウトドア事業の各事業間においても、有機的に連携を強化し、ティムコとしての総合力を活かしてまいります。

アウトドア関連市場の動向

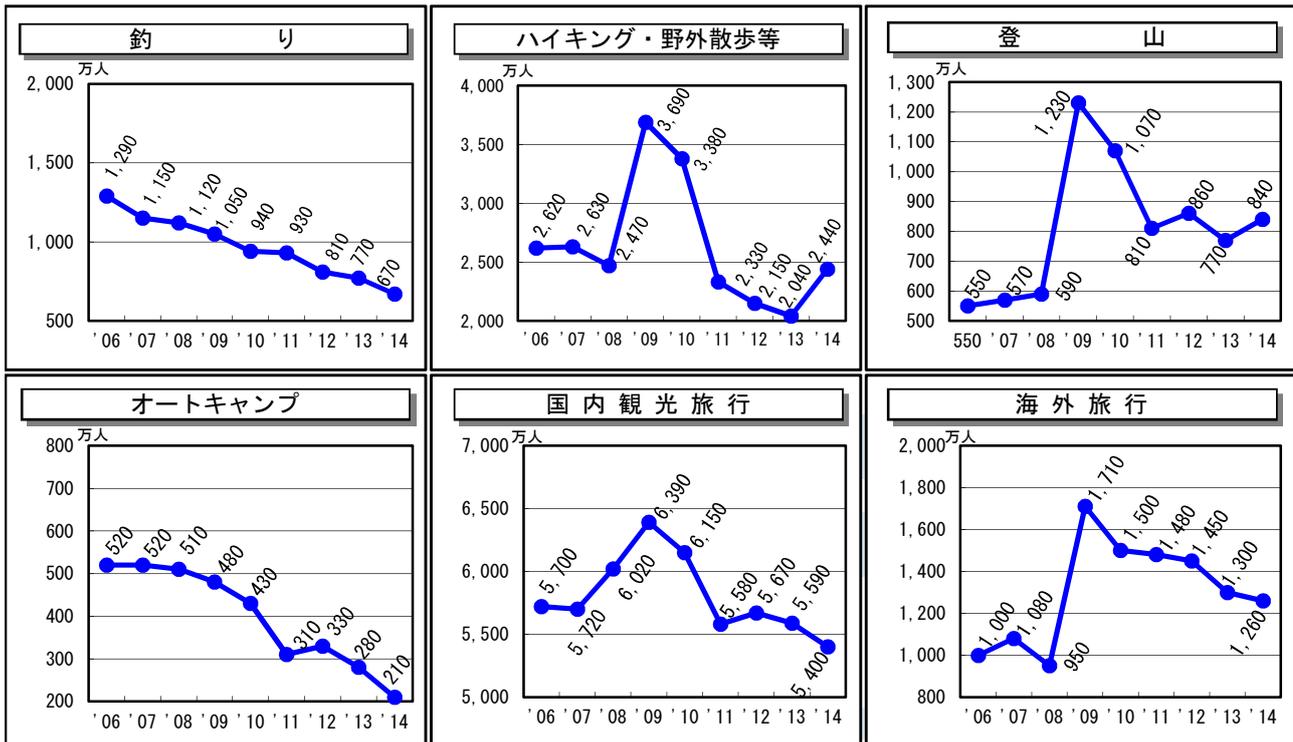


● 参加人口の推移

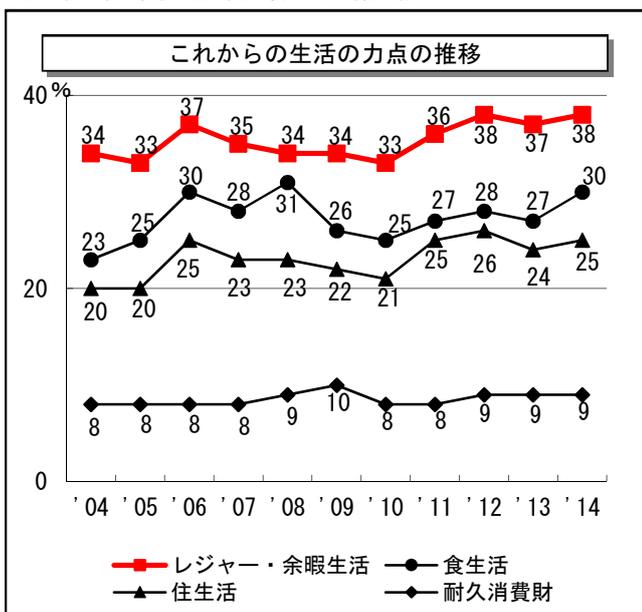
(単位: 万人)

ジャンル	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
釣り (含ルアー・フライ以外)	1,290	1,150	1,120	1,050	940	930	810	770	670
ハイキング・野外散歩等	2,620	2,630	2,470	3,690	3,380	2,330	2,150	2,040	2,440
登山	550	570	590	1,230	1,070	810	860	770	840
オートキャンプ	520	520	510	480	430	310	330	280	210
国内観光旅行	5,720	5,700	6,020	6,390	6,150	5,580	5,670	5,590	5,400
海外旅行	1,000	1,080	950	1,710	1,500	1,480	1,450	1,300	1,260

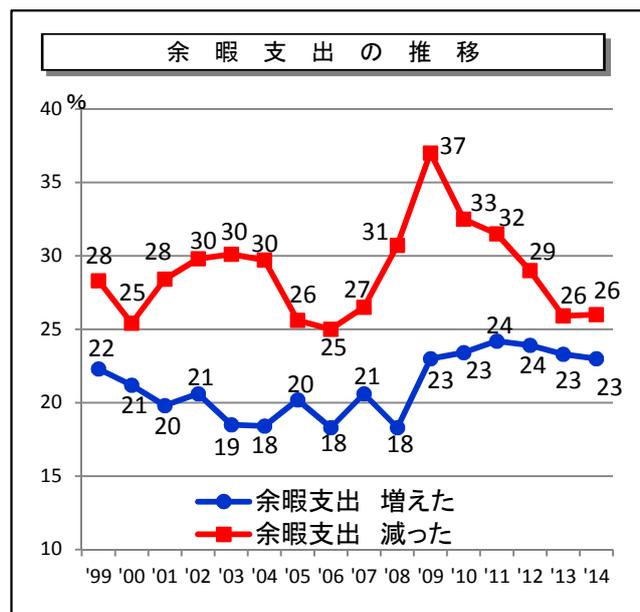
出典「2015 レジャー白書」 財団法人 社会経済生産性本部 平成27年(2015年) 8月



● 余暇関連指標の推移



出典「国民生活に関する世論調査」 内閣府



出典「2015 レジャー白書」財団法人 社会経済生産性本部

釣用品市場の動向



● 釣用品市場規模の推移

(単位：百万円)

年度	国内出荷市場				小売市場				出荷/小売 A/B
	金額 (A)	前年比	指標※		金額 (B)	前年比	指標※		
2005年	127,290	-8.1%	-12,150	-	192,020	-7.7%	-17,500	-	66.3%
2006年	125,330	-1.5%	-1,960	98.5	188,680	-1.7%	-3,340	98.3	66.4%
2007年	126,770	1.1%	1,440	99.6	191,020	1.2%	2,340	99.5	66.4%
2008年	125,110	-1.3%	-1,660	98.3	189,340	-0.9%	-1,680	98.6	66.1%
2009年	124,980	-0.1%	-130	98.2	190,630	0.7%	1,290	99.3	65.6%
2010年	119,870	-4.1%	-5,110	94.2	181,910	-4.6%	-8,720	94.7	65.9%
2011年	112,430	-6.2%	-7,440	88.3	169,480	-6.8%	-12,430	88.3	66.3%
2012年	116,130	3.3%	3,700	91.2	174,750	3.1%	5,270	91.0	66.5%
2013年	121,910	5.0%	5,780	95.8	182,980	4.7%	8,230	95.3	66.6%
2014年	124,740	2.3%	2,830	98.0	186,880	2.1%	3,900	97.3	66.7%
2015(見込)	128,240	2.8%	3,500	100.7	191,920	2.7%	5,040	99.9	66.8%
2016(予測)	132,240	3.1%	4,000	103.9	197,900	3.1%	5,980	103.1	66.8%

出典：「第19回 釣用品の国内需要動向調査報告書」社団法人 日本釣用品工業会 2016年1月

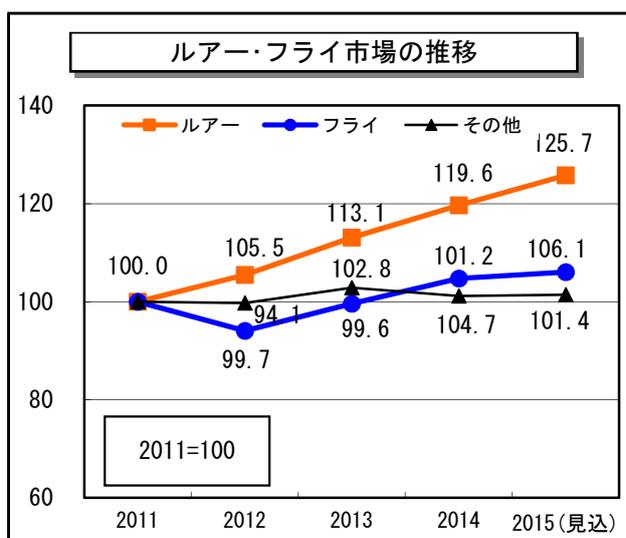
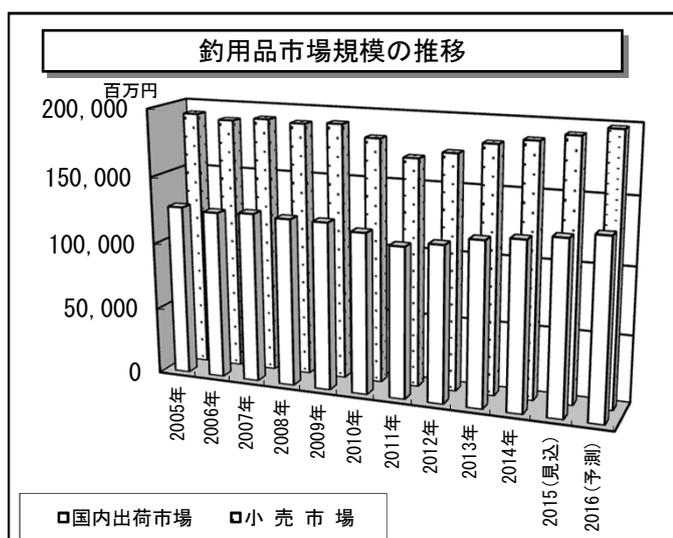
※指標は2005年を100とした場合の増減を表示しております。

● 釣種別国内出荷市場の推移

(単位：百万円)

釣種	2013		2014			2015(見込)		
	金額	構成比	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比
ルアーフィッシング	61,603	50.5%	65,187	52.3%	5.8%	68,512	53.4%	5.1%
フライフィッシング	2,056	1.7%	2,162	1.7%	5.2%	2,189	1.7%	1.2%
ルアー・フライ小計	63,659	52.2%	67,349	54.0%	5.8%	70,701	55.1%	5.0%
投げ釣り	4,987	4.1%	5,126	4.1%	2.8%	4,853	3.8%	-5.3%
磯・波止め釣り	20,146	16.5%	20,097	16.1%	-0.2%	20,128	15.7%	0.2%
船釣り	17,655	14.5%	17,153	13.8%	-2.8%	18,652	14.5%	8.7%
溪流釣り	2,610	2.1%	2,462	2.0%	-5.7%	2,430	1.9%	-1.3%
アユ釣り	6,760	5.5%	5,480	4.4%	-18.9%	4,827	3.8%	-11.9%
ヘラブナ釣り	5,644	4.6%	6,474	5.2%	14.7%	6,110	4.8%	-5.6%
その他	519	0.4%	599	0.5%	15.4%	539	0.4%	-10.0%
合計	121,980	100.0%	124,740	100.0%	2.3%	128,240	100.0%	2.8%

出典：「第19回 釣用品の国内需要動向調査報告書」社団法人 日本釣用品工業会 2016年1月



■ アウトドア用品市場

(単位：百万円)

分類	2013	2014		2015見込		2016予測	
	出荷額	出荷額	前年比	出荷額	前年比	出荷額	前年比
※アウトドアウェア	75,300	80,000	6.2%	83,400	4.3%	86,880	4.2%
※アウトドアシューズ	29,290	29,450	0.5%	29,500	0.2%	29,800	1.0%
※ザック類	21,020	22,470	6.9%	23,650	5.3%	23,850	0.8%
テント・タープ類	9,100	9,830	8.0%	10,750	9.4%	11,010	2.4%
テーブル・チェア	7,100	7,550	6.3%	7,650	1.3%	7,570	-1.0%
クーラー・ジャグ類	4,430	4,510	1.8%	4,450	-1.3%	4,690	5.4%
その他の	27,950	27,450	-1.8%	27,990	2.0%	28,020	0.1%
合計	174,190	181,260	4.1%	187,390	3.4%	191,820	2.4%

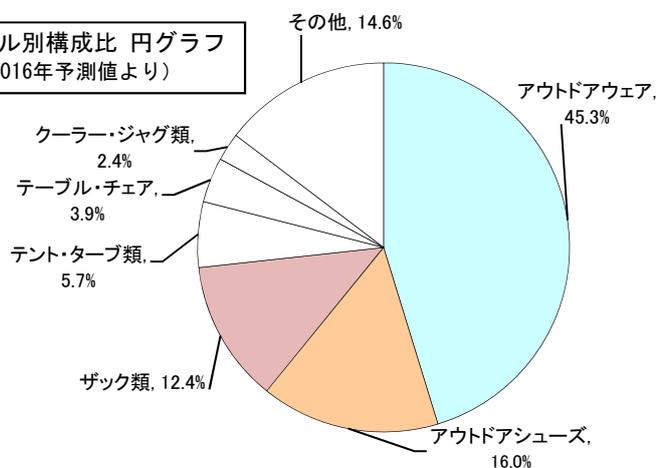
※ 当社の関連するアウトドア用品市場

■ ジャンル別 構成比 (2015年予測値より)

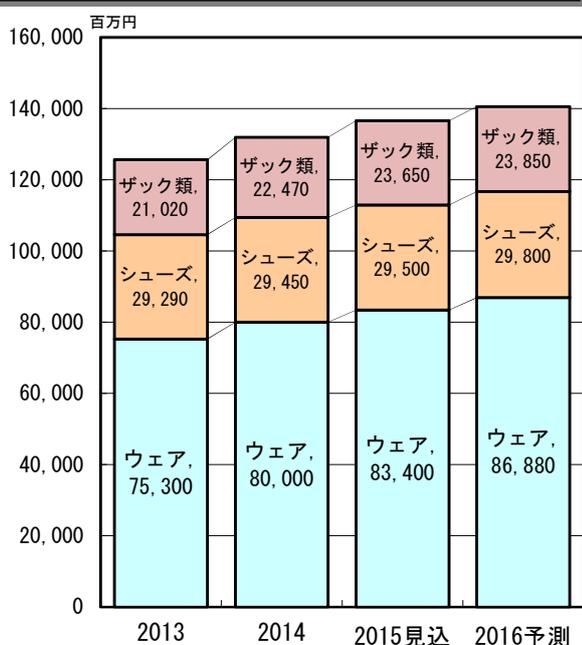
分類	構成比
※アウトドアウェア	45.3%
※アウトドアシューズ	15.5%
※ザック類	12.4%
テント・タープ類	5.7%
テーブル・チェア	3.9%
クーラー・ジャグ類	2.4%
その他の	14.6%
合計	100.0%

※ 当社の関連するアウトドア用品市場

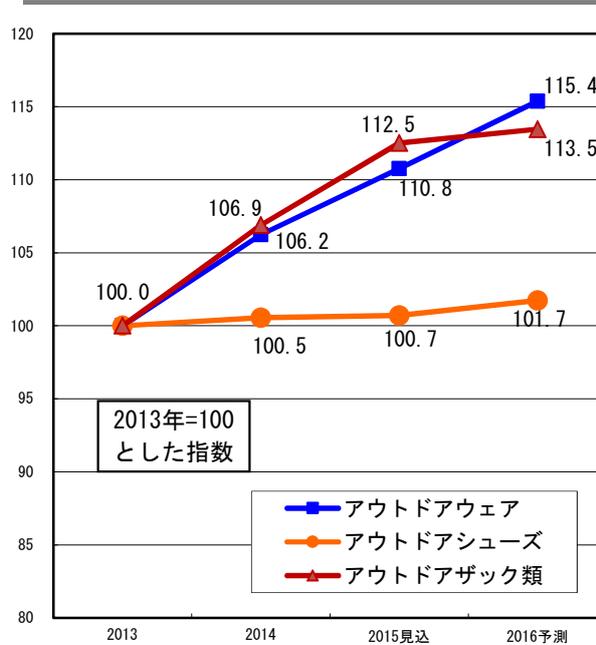
ジャンル別構成比 円グラフ
(2016年予測値より)



当社の関連するアウトドア用品市場規模①



当社の関連するアウトドア用品市場②



出典「2016年版 スポーツ産業白書」株式会社 矢野経済研究所 2016年3月30日発行
注) 見込値・予測値については実態と異なる場合があります。